

日本定住化 30周年記念

日本の日系人経営者を紹介 建築業で活躍、茂木真二社長

社員の8割が日系ブラジル人

カンノエージェンシー代表 菅野英明

日系社会を代表するリーダー

茂木が来日してちょうど30年。東日本大震災では17回被災地を訪れて支援活動を行い、熊本地震、和歌山・長野の水害など全国規模で被災地への支援と救済活動を行っている。さらに25年間続けている在日日系ブラジル人の福祉、健康、教育、日常生活の支援など、在日ブラジルNPO団体の代表理事として活躍するボランティア活動家として知られる。日系二世の茂木が創業した「茂木商事」とは、建物や家屋の設計、解体や基礎工事、ソーラーパネル設置(鉄道)の軌道整備など、建設関連の多角化事業で発展している建設会社だ。神奈川東藤沢市に本社があり、創業は1991年。来日30周年を迎える。会社の特色は社員の80%を日系ブラジル人が占めていることだ。将来的な会社づくりが成功し、日本の同文化型文化のビジネス社会に溶け込みながらも、「人を幸せにすることが生きがい」というバタボーンを心に刻み、デカセギ文化の世界を超えた、日本定住化30周年にふさわしい経営者が誕生している。



茂木真二社長

茂木商事グループは4社から構成されている。建設関係の茂木商事、ブラジルとの貿易を行う茂木商事インターナショナル、有限会社茂木商事Rは鉄道軌道の整備メンテナンス、ブラジル本社のTECTO Arquitetura e Construção. YUJIに新事業として家屋の内装や外装、ソーラーパネル設置、基礎工事、設計などを行う事業の多角化がここ数年加速している。そこで現在の会社概要をみてみよう。主な事業内容「解体部門は個人の家屋が中心、その他の部門(1)社員数157人(建築部20人、解体部37人)、(2)商圏

神奈川県内(80%)を中心に主に首都圏、(3)本社敷地面積13300平方m、(4)本社建設関係の200平方m、坪面積1200平方m、(5)自社所有建設機械は大小ショベルカー計20台、(6)自社所有運搬用トラックと営業車計32台、(7)仕事の現状「仕事は増えているが募集しても若くて良い労働者がいない。社員の80%を占める日系ブラジル人社員の特徴として、「取組む仕事に対する問題解決能力がある、創造的かつ最善の解決手段と方策を見つけて出しそれを仕事の場で発揮してくれている」と茂木は言う。こうした中で万全なコロナ対策を行いながら社

業を進展させている茂木商事グループ。日本の大部分のハウスメーカーと取引もあり、創業以来茂木自身の夢として「総合建設業を目指して常に先を向いてやってきた結果が現在に繋がっている」といふ。茂木は言う。先がきつかけ、この会社を建物の解体業者として、その社長から入社した早い時期から責任ある仕事を任せられた。この社長との出会いと縁が茂木の独立につながり建設業界に入ることになった。経営上の悩みは「責任をもつて仕事を任せられる人材が高齢化していること」。3年先の経営については「創業以来継続している無借金経営の継続、後継者育成に本腰を入れる、事業の多角化を進めていく」の3点を挙げた。ブラジル育ちの茂木がどうしてこの建設業界に入ることができたのかを聞くと「私の経験をとおして、どのビジネスでも付き合いつながりは大事だが、それよりも自分には何が求められ、それについてなにを提供出来るのかを見抜ける必要があると思う。日本経済は様々な分野で人手不足。しかし日本は素晴らしい国でビジネスチャンスに溢れている。そのチャンス

「困っている人を助けた」という使命感。はじめてから生まれたのだろうか。それは人格形成の土台を築いた少年時代のボーイスカウト活動にあった。サンパウロで少年時代に西本願寺系ボーイスカウト団体に加入し「ボーイスカウト活動が自分の分を形づくった」と語る。おと、いまも社会と人への報恩奉仕活動に尽くす茂木の人生観の原点があった。父は安太郎で3年前に83歳で亡くなった。群馬県桐生市から

1960年に移住し、ブラジル日系人の中でも専門のカギ師で知られた有名な。その父からの教えは「窓の真ん中は誰でもきれいに掃除が出来る。ただし見られて決め手にするのは困る。母からは「何時も一番に成りなさい」だった。「両親とも日本人でこの茂木家に生まれて感謝している」といふ。母・節子は「いまもサンパウロ暮らし。茂木社長は3人の子に恵まれた家になつており武蔵美術大を卒業。次女・早織は大阪芸大を卒業。3女・真奈美は多摩美術大の現役生と、3姉妹揃って芸術系大学を選択した。

「日本の多文化共生社会」について 原点は周りが不幸せなら自分だけが幸せになるはずはない。(1)日本は多文化共生社会に入っているとされるが、まだまだ良い状態には程遠いと感じた。確かに外国人は増えていくが、国として努力はしている。安倍前政権はその努力を良く示したと思っている。

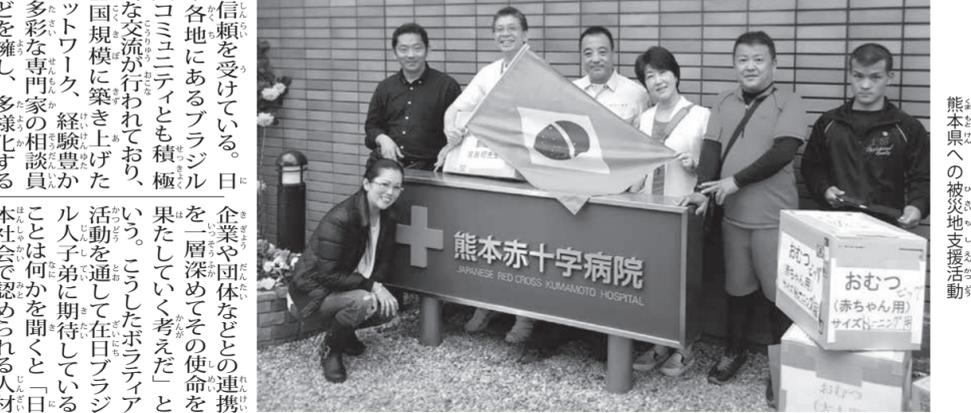
「困っている誰かのためにやること、を毎日考えながら過さしてきた。いまもそれを続けている」。これからは「困っている人を助けたい信念で、(文章)カンノエージェンシー代表 菅野英明」

「困っている人を助けた」という使命感。はじめてから生まれたのだろうか。それは人格形成の土台を築いた少年時代のボーイスカウト活動にあった。サンパウロで少年時代に西本願寺系ボーイスカウト団体に加入し「ボーイスカウト活動が自分の分を形づくった」と語る。おと、いまも社会と人への報恩奉仕活動に尽くす茂木の人生観の原点があった。父は安太郎で3年前に83歳で亡くなった。群馬県桐生市から



運搬用トラックなどを32台を所有

評価が高まる在日ブラジル人のNPO活動 日本での社会貢献活動はかなり進んでいると思える。NPO・SABJA(在日ブラジル人評議員会)と他の団体との共同企画を通して様々な活動を実現している。在日ブラジル人コミュニティは、まず自分の居場所を確保し、日本国民からも認められている。在日ブラジル人はブラジル人イベントに限らず、積極的に日本のイベント及び活動に参加し貢献している。東日本大震災、熊本地震、2019年の台風19号による各地での大規模洪水、などの支援活動は、地域の皆様とともに、政府、各地方自治体などからも評価されている。



熊本県への被災地支援活動

ブラジルを思う気持ち 誰にも負けない。ブラジルは素晴らしい国だ、世界に成れる全条件が揃っている。個人的には、ボルソナロ大統領はブラジルを良い国にする気持ちの本物である事を信じている。ところが大統領一人の努力だけではブラジル規模の国は変わらない。ブラジル国民と政治家の団結や常識は重要だ。民主主義は重要だが、各市民が協力し、日本は海外に力なければ、何も変わらない。ブラジルの人々は、自分たちが世界で最も素晴らしい国に生まれ、ブラジル全体が彼らの故郷である事を理解する必要がある。同時に教育を強化的に、そしてSABJAからの教育資金がどのように使われているのか、このブラジルと日本との未来は素晴らしいものになっていくと信じている。

同社が所有する20台のショベルカー

「日本在住30年について」 仕事では「ゼロから始めて、いまは、自分の周りにいる500人近い人との為に活動している事」をボランティアでは「東日本大震災での2年間の活動」と「NPO在日ブラジル人を支援する会で活動出来ること」。

ボランティア活動 茂木が代表理事を務める「特定非営利活動法人NPO在日ブラジル人を支援する会(略称SABJA)」本部(東京都目黒区)と「在日ブラジル人の日本社会への適応、日常生活で生じる様々な問題の解決支援」を目的として活動している。



道路工事の現場

「日本の多文化共生社会」について 原点は周りが不幸せなら自分だけが幸せになるはずはない。(1)日本は多文化共生社会に入っているとされるが、まだまだ良い状態には程遠いと感じた。確かに外国人は増えていくが、国として努力はしている。安倍前政権はその努力を良く示したと思っている。



被災地向け支援物資の積み込み作業

重要州で激戦 歴史的対決

米大統領選開票へ 期日前1億人、当確遅れも

【ワシントン共同】米大統領選の開票が3日始まった。最大の焦点は「米第二」を掲げ内外に波乱を起した共和党トランプ大統領(74)の続投の有無。歴史的対決は民主党バイデン前副大統領(77)が支持率で先行したが、トランプ氏が追い上げ、重要州で激戦となった。CNNテレビによると、期日前投票は1億人を突破。3日夜(日本時間4日朝)からの開票で郵便投票の集計に時間がかかり、当選者確定が遅れる可能性がある。

トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

選挙は各州に割り当てられた計538人の選挙人の過半数を獲得した方が勝利する。激戦6州のうち南部フロリダの選挙人は29人、東部ペンシルベニアは20人で、両候補は最終盤に現地入りして争奪戦を繰り広げた。フロリダ大学教授が運営する米選挙プロジェクトによると、郵便を含む期日前投票は前回投票総数の70%を超えた。投票率が上がりそうだと、トランプ氏は2日、バイデン氏の出身地、ペンシルベニア州スクラントン郊外に乗り込み、バイデン政権になれば厳しい「経済が封鎖される」と主張した。郵便投票は民主党支持層が多いとされ、同州が郵便投票を6日に到着するまで有効とすることが不満を表明。投票が終了次第「弁護士と相談する」と語った。ツイッターでは、6日に到着分まで認めれば連邦最高裁の判断を批判、「不正を許し、暴力を誘発する」と、支持者の暴動を促すような投稿をした。バイデン氏は中西部オハイオ州クリブランドの集会で「米国は今よりもっといい国なんだと証明しよう」と氣勢を上げた。ペンシルベニア州ピッツバーグでは、トランプ氏の「分断や憎悪」を脱し「新たな日」を迎えようと呼び掛けた。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

欧州で外出制限が拡大

英、ポルトガルなど3カ国

【ロンドン、ウィーン共同】尾崎雅子、岡田隆司)欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、市民の外出や飲食店の営業を制限する動きが広がった。ジョンソン英首相は10月31日、ロンドンを含む南部イングランド地方を対象に、11月5日から12月2日まで制限を再導入する方針を表明した。オーストリアとポルトガルも制限に踏み切った。

【ロンドン、ウィーン共同】尾崎雅子、岡田隆司)欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、市民の外出や飲食店の営業を制限する動きが広がった。ジョンソン英首相は10月31日、ロンドンを含む南部イングランド地方を対象に、11月5日から12月2日まで制限を再導入する方針を表明した。オーストリアとポルトガルも制限に踏み切った。

【ロンドン、ウィーン共同】尾崎雅子、岡田隆司)欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、市民の外出や飲食店の営業を制限する動きが広がった。ジョンソン英首相は10月31日、ロンドンを含む南部イングランド地方を対象に、11月5日から12月2日まで制限を再導入する方針を表明した。オーストリアとポルトガルも制限に踏み切った。

【ロンドン、ウィーン共同】尾崎雅子、岡田隆司)欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、市民の外出や飲食店の営業を制限する動きが広がった。ジョンソン英首相は10月31日、ロンドンを含む南部イングランド地方を対象に、11月5日から12月2日まで制限を再導入する方針を表明した。オーストリアとポルトガルも制限に踏み切った。

【ロンドン、ウィーン共同】尾崎雅子、岡田隆司)欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、市民の外出や飲食店の営業を制限する動きが広がった。ジョンソン英首相は10月31日、ロンドンを含む南部イングランド地方を対象に、11月5日から12月2日まで制限を再導入する方針を表明した。オーストリアとポルトガルも制限に踏み切った。

【ロンドン、ウィーン共同】尾崎雅子、岡田隆司)欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、市民の外出や飲食店の営業を制限する動きが広がった。ジョンソン英首相は10月31日、ロンドンを含む南部イングランド地方を対象に、11月5日から12月2日まで制限を再導入する方針を表明した。オーストリアとポルトガルも制限に踏み切った。

ウィーンで銃撃、4人死亡

テロ可能性、IS支持者か

【ウィーン共同】岡田隆司)オーストリアの首都ウィーン中心部の6カ所で2日午後8時(日本時間3日午前4時)ごろ、銃撃事件が発生。死者4人、負傷者2人、容疑者の男1人も警察に射殺された。クルツ首相は「テロ攻撃だ」と言及。ネハンマー内相は死亡した容疑者が「過激派組織イスラム国(IS)」の支持者だと述べた。地元メディアによると、死者は107人、負傷者は千人を超えた。死者はギリシャ側の2人と合わせて計109人となった。コジャ保健相によると、救出されたのはアイダ・ゲズギンちゃん。3歳前後とみられる。地元メディアによると、冷蔵庫と食器洗い機の間で見つかり、救出時には笑顔を見せた。地震発生から約91時間が経過し、現場は歓声に包まれた。担架で運び出される際に「お母さん、お母さん」と声を上げたが、母親は間もなく遺体で見えなくなった。被害者が集中したバイラクル場では17カ所の全壊現場のうち、13カ所で捜索を完了した。負傷者の大半は病院での治療を終え、約140人が入院している。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

「日本最古」味はまるやか

初収穫のオーブオイル

【共同】神戸市中央区の湊川神社で30日(日)、「日本最古」とされる推定樹齢約150年のオーブの木から初収穫した実で作ったオーブオイルが味はまるやかと評判。参加者は「まるやかだね」「香りが豊か」と楽しみなが、戦禍や阪神大震災を生き抜いた木の歴史に思いを寄せた。神職らは今月上旬に収穫した約2キロの実を1時間以上かけて手作業でつぶし、遠心分離機にかけて、浮いたオイルをスピンドで3ミリリットルを集めた。それを小さなスプーン1杯ずつ、約50人で分け合った。神社によると、木は明治時代に万博関係者が海外から持ち込んだ苗木がルーツ。空襲や震災で境内の建物が被害を受けた時も無事だった。数年前から収穫が検討され、害虫や台風の影響で断念する年が続いたが、今年初収穫が実現した。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

アーモンド、芝GI8勝目

デーブなど超え史上初

【共同】中央競馬の第162回天皇賞・秋(GI)は1日、東京競馬場で行われ、クリストフ・ルメール騎乗のアーモンドアイ(5歳牝馬、国枝栄厩舎)が優勝し、史上初の芝のGIレース8勝目を挙げた。同馬は5月のヴェイクトリアマイルでディープブルー(6頭)と並ぶ芝GI7勝をマーク。6月の安田記念は2着に敗れ、偉業達成に向けて2度目の挑戦だったが、単勝1.4倍の圧倒的な人気に応えて快走を披露した。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。



天皇賞・秋で優勝したクリストフ・ルメール騎乗のアーモンドアイ(右端)。史上初の芝のGIレース8勝目を挙げた(共同)

聖火のトーチ、再び登場

都内巡回、ムード盛り上げ

【共同】東京五輪とパラリンピックの聖火リレーで使うトーチの東京都内での巡回展示が2日、始まった。初日は都庁第1本庁舎2階の大会PRコーナーにて公開。来年7月3日まで約8カ月をかけて島しょ部を含む都内の全62市区町村を回り、大会開催に向けてムードを盛り上げる。展示されるのは五輪とパラ大会のトーチ1本ずつ。都庁では昨年7月8日に、両国国技館(8月初日・両国国技館)に向けて2度目の優勝に意欲を燃やした。このように優勝したいという気持ちで、結果を残さないといけない」と責任感をこめ、2日は四股、すり足の基本運動を中心に汗を流した。これまで新開線の勝とも相撲を取る稽古を



展示コーナーに設置された聖火リレーのトーチの前で、ポーズをとる竹宇治聡子さん(共同)

コーナーを訪れてトーチを眺め「きれい。今すぐ持って帰りたい」と欲声が上がった。ぜんそく児向けの水泳教室を30年以上開いており、生徒たちのためにリレーを走って「元気を与えたい」と意気込んだ。五輪の聖火リレーは来年3月25日に福島県をスタートし、都内を走るのは7月9日、23日。パラ大会は8月12日からイベントが始まり、都内のリレーは8月20日、24日となっている。

貴景勝「とにかく優勝」

大関、11月場所へ意欲

【共同】大相撲の大関貴景勝が2日、東京都台東区の手賀川浦部屋で稽古後に報道陣の電話取材に応じ、11月場所(8月初日・両国国技館)に向けて2度目の優勝に意欲を燃やした。このように優勝したいという気持ちで、結果を残さないといけない」と責任感をこめ、2日は四股、すり足の基本運動を中心に汗を流した。これまで新開線の勝とも相撲を取る稽古を



すり足をする貴景勝(共同)

ダルビッシュ、前田が最終候補に

各賞に最終候補者3人発表

【ロサンゼルス共同】米大リーグは2日、各賞の各リーグ最終候補者3人を発表した。ナ・リーグのサイ・ヤング賞(最優秀投手賞)にカブスのダルビッシュが入った。パ・リーグ(レッドス)からフリーエージェントのウー・デグロム(メッツ)との争いで、11日(日本時間12日)に発表される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏をトランプ氏が徐々に詰め、23ポイントに迫った。前回大統領選と同様の逆転劇につながるか注目される。

【ワシントン共同】トランプ大統領は、期日前投票の集計が遅れる可能性がある。トランプ氏は開票状況次第で裁判を辞さない構え。混乱が懸念される。政治サイト、リアル・クリア・ポリティクスによると、鍵を握る激戦6州の平均支持率で、10月中旬は5ポイント差でリードしたバイデン氏を

